










1 安全に関する注意事項


本誌(取扱説明書)は、ヒットエア(衝撃緩和保護システム)付ジャケットを、安全かつ適切にご利用頂くために、必ずお読みください。また、いつでも読めるように、大切に保管(バイク内等)して下さい。

取扱説明書で使われるマークは、次の状況を意味します。

警告  この表示を無視して誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 警告**  1. ヒットエア付ジャケットは、バイクに乗車の際に使用するもので、救命衣等、他の利用は出来ません。
- 警告**  2. ヒットエア付ジャケットは必ず、上衣として、サイズのあったものを着用して下さい。
レインウェア着用の際にも、レインウェアを着用した上に、ヒットエアを着用して下さい。
- 警告**  3. 使用済のカートリッジボンベを取り替える際は、モデル指定のサイズ(容量)のカートリッジボンベを使用して下さい。封板(底部/ネジ部先端)に穴が開いていないことを確認してご使用ください。
- 警告**  4. ヒットエア付ジャケット内蔵のパーツを分解しないで下さい。
- 注意**  5. ヒットエア付ジャケットを着用する場合は、下に着ている衣類の中に、突起物、鋭利な物はいれしないで下さい。着用前には必ず取り外して下さい。
(例:ピン留めした名札、バッジ、ペン、ネクタイピン等)作動時及び、作動後にも気室(エアバッグ)を傷つけ、正常に膨らまない場合があります。
- 注意**  6. ヒットエア付ジャケット取扱時は、火気厳禁にして下さい。タバコ等が原因で、穴があいたり、破れたりした場合は使用できません。又、炭酸ガスボンベを内蔵しておりますので、使用時、保管時ともに40℃以下での使用に限ります。高温になると破裂の危険があります。
- 注意**  7. ワンタッチリリース(コネクター)をはずすのを忘れてバイクから降りると、引っ張られた伸縮ワイヤーによってバイクが転倒する危険性がありますので、必ず、バイクに股がった状態でワンタッチリリース(コネクター)をはずして降車して下さい。
- 注意**  8. 着用の前には、各部の破損などを自主点検してから着用して下さい。お気づきの点等あれば、取扱店にご相談下さい。

8 お手入れ方法 (クリーニングについて)

1. ヒットエア付ジャケット、ベストは、ヒットエアインナーシステム(衝撃緩和保護システム)が装着されたままの洗濯・クリーニングは出来ません。
 2. ヒットエアは水に浸けないでください。
 3. ヒットエア付ジャケット、ベストはヒットエアインナーシステムとプロテクター(肩、肘、背中等)を取り外し、ウェアのみを洗濯表示に従い、洗濯・クリーニングして下さい。
 4. ヒットエアシステム表面(首、尻気室等)が汚れた場合
 - ・濡れタオル等で汚れを拭き取るようにして下さい。
 - ・ポンペを付けたままハンガーにかけ、お風呂場などで表面にシャワーで水をかけて汚れを落とすして下さい。その場合、キーボックスに直接水をかけないでください。
- 注意**  洗剤や柔軟剤等はフィルムにダメージ(硬化、ひび割れ等)を及ぼす場合がありますので使用しないで下さい。

9 保管方法

ヒットエア付ジャケットを永く安心して使用するために、次のような所や条件下では保管しないで下さい。

1. 高温になる所(直射日光の当たる場所、車中、ストーブの近くなど)
2. 雨漏りする場所
3. 蒸気のあたる場所
4. 湿気の多い場所
5. 他の物の下積み
6. ネズミなどの害のある場所
7. 子供の手の届く場所
8. 折り畳んだり、丸めたりしての保管(ハンガー掛けにして下さい)

5

28




10 各気室を収納してバイクに収納して下さい。(写真10)



写真6

9 エアバッグ(気室)からエアを抜きます(写真2)

突起物などの無い平坦な場所にヒットエアジャケットを広げて各気室部分を押しよせ、エア抜きを行います。エア抜きは、エア抜きポンプを使用して下さい。エア抜きポンプの誤作動の恐れがあります。また、エア抜きポンプの誤作動の恐れがあります。

注意  この作業が完全に行われない場合は各気室部分の収納から出来なくなります。また、エア抜きポンプの誤作動の恐れがあります。

エア抜きポンプの誤作動の恐れがあります。また、エア抜きポンプの誤作動の恐れがあります。

30

7

「本製品は、着用していただくには必ず安心である、又、安全を保障する」といふものではありません。

キーホールは、簡単に抜けにくい仕組みになっており(4-3)キーボックス(P.22)参照)走行時に予想される、ロードインパクトなどの動作は、伸縮ワイヤーによって吸収されるように設計されています。

※1)一定の距離と、ヒットエア付ジャケットを着用し、ワンタッチコネクターを接続してバイクに固定されている伸縮ワイヤー(※2)もなるべく伸び縮みした状態の距離を、方向は前後左右を問わず同じである。

※2)摩耗とは、ヒットエア付ジャケットを着用し、ワンタッチコネクターを接続してバイクに固定されている伸縮ワイヤー(※2)もなるべく伸び縮みした状態で、伸縮ワイヤーに障害物(車両、荷物、その他)などが触れたからなる場合の事をいいます。これらの場合、一定の距離に至らなくとも動作する事があります。

